

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
14年12月1日

## 総選挙で自民・民主・公明の消費税増税の先送り実施に審判を！

十二月十四日投票の総選挙は二日の告示目前です。嘲笑業者の要求実現めざし、総選挙でどんな選択がいいのか話し合いました。

### 消費税増税決めた自民・民主・公明

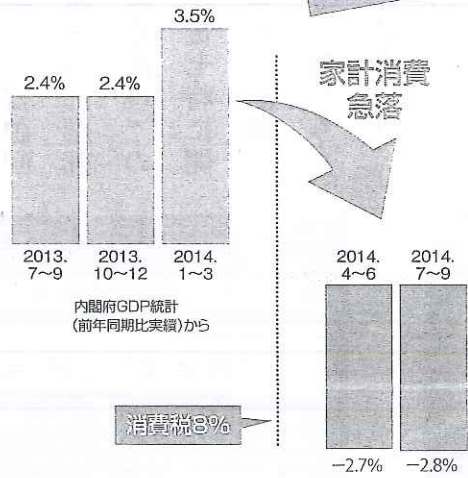
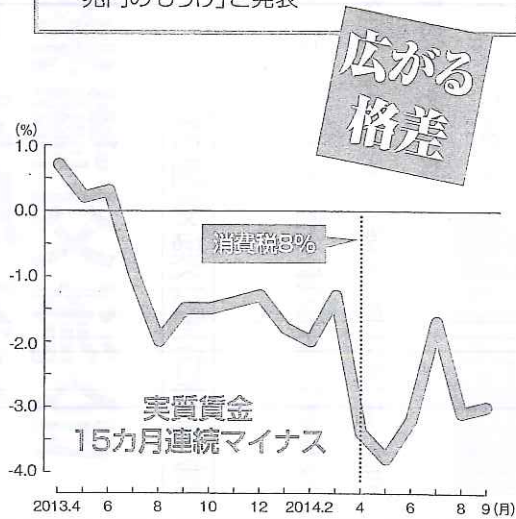
民主党野田政権で自民・民主・公明は三党合意で消費税の八%一〇%アップを決めました。四月からの八%増税で増税不況は明らかです。

### 一年半後に必ず一〇%に上げる自民党

自民党は一〇%増税を一年半後に先送りするとしていますが、景気の悪化が理由。しかし、一〇%増税はなにがなんでも実施する。民主党・公明党も変わりありません。増税反対、国民の懐をあたためて景気回復を図る政治をめざしましょう。

### 安倍政権で増税不況に格差拡大

大企業、富裕層は…  
■アベノミクスの2年間で資産が100億円以上ふえた株主は100人以上  
■自動車大手8社は「円安効果だけで1.8兆円のうち」と発表



## 消費税増税許せば税務署はますます強権的に！

### 消費税は五人に一人が滞納している税金

営業をしていることに税金をかけるのが消費税。そのため滞納の多さはダントツです。一〇%増税即徴税強化を国税庁は考えています。

### 税務署の立会い拒否作戦を許すな

最近の税務署は「帳簿の指導に来た」「ちよつと話を聞きたい」と言っただけで話し合いのようない調査を進めています。税務署に「たてつく」納税者は許さないと調査を監視する立会人の排除を強くすすめようとする戦いをしています。

### 立会人がいないと犯罪者扱いにされる！

調査を受けている会員は納税者の権利を学習し、「税理士も立会いはできる」と言っていると税務署に主張しています。

### 税務署の立会い拒否作戦にほころび

調査で立会人が「あなた前に私が立ち合ったじゃない」と言っただけで、税務署員が思わず笑い出す場面も。調査が進まない立会人に調査の考え方や対応を話す場面も生まれています。

## 青年部員一万人突破

### 全青協総会

十一月二十三日(日)、東京で全青協第三九回定期総会が行われました。総会当日、ついに一万人の大会を突破しました。新潟県青協では、前回総会時を回復・突破することが出来ました。

業者青年に対する期待と役割が増している今日、民商青年部では、要求運動を通して存在感を高めることが大事です。要求を汲み取り、すぐに実行し、地域・仲間同士のつながりを深めることによって「地域をおこす」商売・青年部活動を進めることが出来ます。

新潟民商でも、青年部活動を強化するために、要求を汲み取ることから始め、スピード感を持って要求運動に取り組みたいと思います。





# 第7回名刺交換会にぎやかに開催！

## 繋がりが広がる 異業種交流会

名刺交換会実行委員会

十一月二十一日（金）名刺交換会実行委員会では第七回名刺交換会を三業会館で開催し、商会員、会員以外あわせて二十四名が集まり多くの女性も参加しました。

長崎青年部長（資源回収業）と山本青年部副部長（ミシン販売修理）の司会のもと午後七時に開会、山田副会長（配置の「異業種どうし繋がりを広げ交流を深めましょう！」と開会のあいさつが行われた後、浅野さん（焼き肉屋）から民商のPRそして乾杯が行われました。

乾杯のあとは一人一人自己紹介をしてから積極的に名刺を交換しあい交流しました。

参加者からは「普段で交流する機会がない業種の方と接することが出来てとても有意義な時間を過ごせました」や「参加者みんなが積極的でとても楽しかった！次回も参加します」などの声が聞かれました。

実行委員会では今後も名刺交換会、商工フェアを継続して行って参ります。ご期待下さい！



## 県婦人部学校 開催！！

十一月二十四日（月）、ユニゾンプラザに約六十名が集まりました。

午前は映画「モンサントの不自然な食べもの」を上映。自然界の遺伝的多様性や食の安全・環境への影響、農業に携わる人々の暮らしを意に介さないモンサント社のビジネス。日本市場へも進出しているという事で、危機感を感じました。

午後は伊藤亮二新潟大学農学部教授による講演。農業特区は農家のプロには関係ない。企業の農業参入や大規模化を促進するだけである。アジアから研修生を安い賃金で受け入れ、原価の安いコメでおいぎりを売る。農業を儲けの場に開放することになりそうです。

質疑応答では、食品に対する不安が高まり、どんなことに気を付けたらいいのか等の質問が。国産大豆は大丈夫だが、外産の八割は遺伝子組み換え。油はそれを加工していても表示がない。遺伝子組み換えの表示がなければ基本的には大丈夫・・・と買物する時間が長くなりそうですが、婦人のみなさんに役立つ学校だったと思います。

## 風呂よう、料理よう、学習よう

・駅前・米山支部合同「共済学習会」開く

二支部合同の日帰り共済学習会を岩室温泉「だいらの湯」で開催。バスの中で主催者の駅前支部・高橋支部長と米山支部・水落支部長があいさつ。到着後、最初に松本副理事長が市長選結果の報告。続いて佐藤専務理事が共済会学習リーフの解説。小池副理事長が「Q&A」を説明しました。その後、質疑で六四歳と六五歳以降との加入の違いに質問が集中。同居家族と従業員は、六五歳になると加入できないこと。会員と配偶者は加入できるが、給付内容に差が出てしまう事。さらに結婚祝金と出産祝金の討論になりました。「出産祝金は父ちゃんにも出ないのか」（女性本人のみ）とか逆に結婚祝金は両者が加入していても一組としてしか出ないとの誤解も解きました。学習会後は、温泉につきり懇親交流会に。水落さんは「風呂が良かったし合同でやってよかったよ。またやるって」と喜んでいました。

